

東日本大震災 聴覚障害者救援中央本部の活動 ③

～皆と共に力をあわせて復興へ～

物資支援

東日本大震災聴覚障害者救援中央本部は宮城本部からの要請を受け、関東ブロックに支援を呼びかけたところ善意の救援物資が大量に集まった。**3月26日**、これら救援物資を日本財団支援のワゴン車に載せ、全日本ろうあ連盟本部事務所から宮城県の被災地へ出発した。



3月25日全日本ろうあ連盟本部事務所



全日本ろうあ連盟本部事務所



3月26日宮城県の被災地へ出発



3月27日宮城本部 救援物資



宮城本部 日本聴力障害新聞配布



宮城本部 日本聴力障害新聞配布

被災地現地報告会開催

救援中央本部事務総括による東北5県現地視察報告と宮城県へ救援物資を運搬したろう者支援担当、物資支援担当からの報告が行われた。



3月29日被災地現地報告会



被災地現地報告会

民主党ヒアリング

3月29日、民主党障がい者政策PT(プロジェクトチーム)による「障がい者政策PT・難病対策WT合同会議」においてヒアリングがあり、全日本ろうあ連盟理事が出席し連盟からの要望を提出した。



3月29日
民主党ヒアリング

手話通訳派遣

救援中央本部は被災地からの要請を受け、被災現地への手話通訳派遣について厚労省と交渉した結果、**3月30日**に厚労省から各都道府県・指定都市・中核都市の障害保健福祉部あてに、手話通訳者等の派遣が要請された。救援中央本部の手話通訳担当が被災現地および派遣される手話通訳者と連絡を取りながら手話通訳派遣体制を調整し、現地へ多くの手話通訳者を派遣した。



被災現地での手話通訳



被災現地での手話通訳



被災現地での手話通訳

※4月7日撮影